

2026年9月29日

K u d a n 株式会社

**Kudan、ネクスコ東日本エンジニアリングとの共同開発を進展
道路維持管理業務支援ソリューション「PRISM e-Road」を共同出展**

～実運用を見据えたプロダクト化を推進、XGRIDS最新3Dスキャナー「Lixel L3」も展示～

Kudan株式会社（本社：東京都、CEO：項 大雨、以下「Kudan」）は、2026年9月30日（水）から10月2日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「建設・建築DX EXPO2026」において、ネクスコ東日本エンジニアリング株式会社（以下「ネクスコ東日本エンジニアリング」）との共同ブースにて、両社が共同開発を進める道路維持管理業務支援ソリューション「PRISM e-Road」をご紹介します。

「PRISM e-Road」は、Kudanのデジタルツイン技術を活用したデジタルツインプラットフォーム「[Kudan PRISM](#)」と、ネクスコ東日本エンジニアリングが培ってきた高速道路の維持管理の実務知見を掛け合わせ、両社が共同で開発を進めているソリューションです。これまで両社は、道路維持管理業務における具体的な課題や業務プロセスを踏まえ、空間データの閲覧・計測・管理をはじめ、点検・記録業務の効率化に向けた機能開発を進めてきました。現在は、個別の技術検証や機能開発から、複数の現場で日常的に活用できるソフトウェアとしてのプロダクト化へと開発を進めています。現場担当者による検証と改善を重ねながら機能の高度化を図り、サービス提供に向けた準備を進めています。今回の展示会では、これまでの共同開発の成果として「PRISM e-Road」を共同展示します。

本展示では、2026年9月15日（火）にグローバルリリースされたばかりのXGRIDSの新製品「Lixel L3」をはじめとする最新の3Dスキャニングソリューションの実機と、3DGS（3D Gaussian Splatting）を活用した道路点検・保守業務支援ソリューション「PRISM e-Road」を展示いたします。ネクスコ東日本エンジニアリングの道路維持管理に関する取り組みに沿って、Lixel L3による高精細な空間データの取得から、3DGSの生成、「PRISM e-Road」による高速道路などのインフラ現場における維持管理業務での活用まで、一連のワークフローをご覧いただけます。

※XGRIDS製品ラインナップはこちら：<https://www.kudan.io/jp/xgrids>

XGRIDSの新製品「Lixel L3」は、360度LiDAR、4K HDR対応の高精細カメラ、内蔵RTKモジュール、および4.3インチディスプレイを一体化したハンドヘルド3Dスキャナーです。実測試験において5mmの相対精度が実証された高密度な空間データを効率的に取得できるほか、計測中のカラー点群を本体ディスプレイ上でリアルタイムに確認可能です。さらに、1回のスキャンデータから、計測・設計・シミュレーションに活用できるカラー点群、3Dメッシュ、フォトリアルな3DGSなど、用途に応じた複数の3Dデータを生成できます。これにより、現況測量や工事記録、進捗確認、設備点検、ロボットシミュレーションといった建設・建築現場における幅広い業務において、現場状況の直感的かつ高精細な把握を実現します。

PRISM e-Roadは、こうして取得・生成された点群やフォトリアルな3DGS空間を高精細かつ軽快に表示・閲覧できるだけでなく、Kudanの空間知覚技術やAIデータ管理・情報連携の仕組みを活用しています。これにより、自由度の高い空間計測やAIを活用した点検・記録の自動化、空間の経時比較およびクラウド共有などの機能開発を進め、3D空間上での現場情報の一元管理や点検記録作業の省力化など空間データを実際の業務プロセスへとつなげます。

Kudanは今後も、ネクスコ東日本エンジニアリングとの共同開発を通じて、実際の現場課題を起点とした「PRISM e-Road」の開発・プロダクト化を推進してまいります。また、本取り組みで得られる知見を「Kudan PRISM」のさらなる機能拡充にも活かし、これまで培ってきた空間知覚技術を、顧客の実業務で継続的に活用されるソフトウェアプロダクトへと展開することで、道路をはじめとする社会インフラの安全かつ効率的な維持管理、現場の省力化と業務の高度化に貢献してまいります。

イベント概要

建設・建築DX EXPO2026（産業DX総合展 2026 夏 東京 内）

- 会期：2026年9月30日（水）～10月2日（金）
- 会場：東京ビッグサイト 東7・8ホール
- 小間番号：S04-67（Kudan／ネクスコ東日本エンジニアリング 共同ブース）
- 主催：産業DX総合展 実行委員会
- イベントサイト：<https://www.bizcrew.jp/expo/industrial-dx-tokyo-construction>

【Kudan株式会社について】

Kudanは、フィジカルAIの発展を支える空間知覚技術＝「機械の眼」を提供し、次世代デジタルツインとロボットの中核を担います。Kudanの空間知覚技術が現実空間を知覚し、デジタルツインを生成し、それをAIが理解することで、現場管理のDXと生産性向上に貢献します。また、ロボットが空間をデジタルに知覚し、複雑環境での自律行動を行うための基盤技術も提供しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト（<https://www.kudan.io/jp/>）をご参照ください。

■会社概要

会 社 名：Kudan株式会社
証券コード：4425（東証グロース）
代 表 者：代表取締役CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)